

和木小学校だより 緑の風



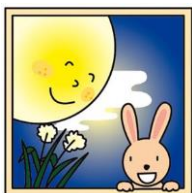
令和4年・9月号

ホーム <http://www.sky.icn-tv.ne.jp/~wakisho/> E-mail wakisyo@sky.icn-tv.ne.jp

校訓 道を行うに誠実をもってせよ (何事も本気でまじめにやれ)

2学期のスタート

校長 折出 美保子



今日から2学期のスタートです。今年の夏は大変暑い毎日でしたが、それぞれの地域や家庭でのたくさんの思い出を抱えて、子どもたちは元気よく登校して来ました。しかし、新型コロナウイルスの感染拡大はいまだ収まらないため、学校生活もさらに工夫しながら行うようになると思います。2学期は、社会見学や修学旅行、グリーンスクールなど大きな行事もたくさん予定しています。感染に気をつけながらも充実した毎日になるように、みんなで力を合わせ、知恵を出し合いながら日々過ごしていきたいと思っています。引き続き、保護者の皆様、地域の皆様のご理解・ご協力をよろしくお願い致します。

「地域力を活用した通学路の安全(防犯・交通安全)を確保する取組」について

今年度、文部科学省及び県教育委員会の指定を受けて、町教育委員会の支援と和木中学校の協力のもと、「地域力を活用した通学路の安全(防犯・交通安全)を確保する取組」を拠点校として推進することになりました。主なねらいは、(1)児童生徒が自らの命を守り抜く「主体的に行動する態度」の育成(2)地域力を活用した実践委員会の立ち上げ、立案・取組及び検証となっています。その活動の一環として、園小中の合同引き渡し訓練を行ったり、1学期末の集団下校の会でスクールガードの皆さんとの顔合わせを行ったり、小学生と中学生と一緒に通学路等の安全点検を行ったりしました。また、その時の様子を、「和木町通学路安全推進会議」で報告してご意見をいただきましたので、今後の取組の参考にしたいと思っています。2学期には、6年生が中心となって和木町の安全マップを作成したり、中学生がKYT(危険予測トレーニング)学習の和木町版資料を新たに作成したり、小学生がその資料を使って学習したりするなどの活動を予定しています。多くの大人の方に守られている子どもたちが、自らも安全に過ごす方法を考えて実践していくよい機会だと考えています。



新型コロナウイルス感染症について



全国的に感染拡大が収まらず、町内や近隣の市も連日たくさんの感染者数が発表されています。2学期が始まり、マスクの着用(熱中症を考慮して)や、換気、消毒、手洗いや黙食の奨励など、学校での感染対策を引き続きしっかりと行っていきたいと考えています。ご家庭におかれましても、お子さんの毎朝の検温や健康観察だけでなく、ご家族の健康状態や感染情報などにつきましても、ご配慮・ご協力いただきますようお願い致します。また、感染状況により、学校行事等を急に変更させていただくこともありますがご了承ください。